

# インバータ駆動について

## 2. 汎用モータのインバータ運転

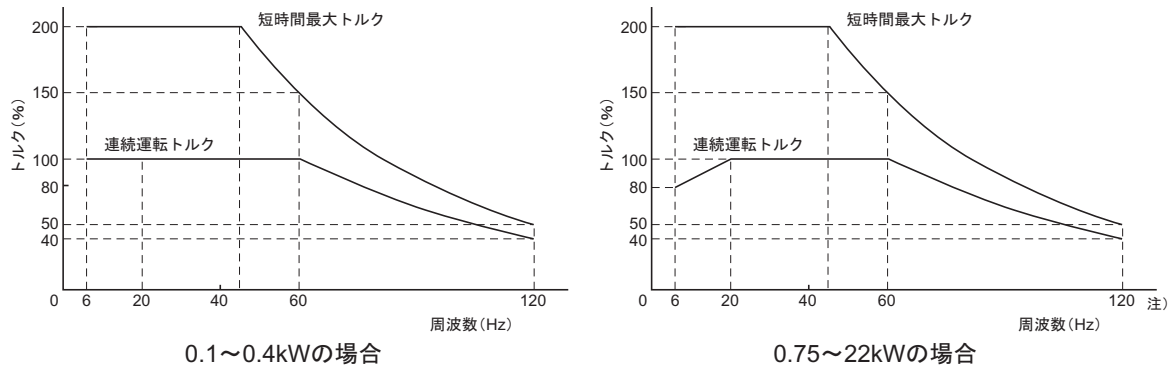
当社インバータ HF-320  $\alpha$ ・HF-430 シリーズを用いてセンサレス制御運転を行った場合、当社製汎用モータ（22kW 以下）との組合せで下記の特性の運転が可能です。

これにより定トルク運転仕様の場合、インバータ用モータ（AF モータ）を用い減速機の枠番を上げて対応していた用途にも標準と同じモータ枠の組合せで対応出来ます。

- 注) 1. サイクロ組合せの選定には低速運転時や定出力運転時の潤滑方式およびトルクの検討が必要ですので、ご注文の際に必ずインバータ運転を行うことをご指示ください。  
 2. 400V 級の場合インバータ運転には絶縁対策が必要ですのでご照会ください。  
 3. ブレーキ付モータを低速で長時間運転される場合には、ファンの冷却効果が低下し、ブレーキの温度上昇が大きくなるので、ご照会ください。  
 4. V/F 制御で汎用モータを定トルク運転される場合はご照会ください。  
 (弊社インバータ SF-320  $\alpha$  シリーズをご使用される場合もご照会ください。)

kW	モータ枠	耐熱クラス	使用可能周波数範囲	定トルク範囲	定出力範囲	適用インバータ
0.1	F63S	E	60 ~ 120Hz	6 ~ 60Hz (1:10)	60 ~ 120Hz	HF-320 $\alpha$ センサレス制御
0.2	F63M					
0.4	V71M					
0.75	V80M	B	20 ~ 60Hz (1:3)	60 ~ 120Hz		
1.5	V90L					
2.2	V100L					
3.7	F112M					
5.5	F132S					
7.5	F132M					
11	F160M					
15	G160L	6 ~ 110Hz	6 ~ 110Hz	HF-420 センサレス制御		
22	F180MG					

### HF-320 $\alpha$ ・HF-430 センサレスモード運転時の出力トルク特性



●組合せ出力トルクは、モータの60Hz時定格を100%とします。

連続運転トルク : 連続運転時に、モータの温度上昇を規格値以内に抑えて運転できる許容トルク値を示します。

短時間最大トルク : インバータで運転する時、モータが出し得る最大トルク値を示します。

このトルク値で短時間（1分間）運転が可能です。

30kW以上で定トルク必要な用途には、インバータ用モータ（AFモータ）をご使用ください。